

平成 26 年 12 月 30 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

新電元工業株式会社に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は新電元工業株式会社（代表取締役社長：森川 雅人）に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況の評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、新電元工業株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷の把握の状況」「環境ビジネス」「環境保全対策の取組みの状況」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において優れた環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、 自社の事業活動に伴う環境負荷をグループ全体で把握しておられるほか、サプライチェーン上の温室効果ガス排出量（スコープ 3 排出量）として、スイッチング電源などの製品使用時における CO2 排出量を把握されている点、 環境ビジネスでは、太陽光発電用パワーコンディショナや電気自動車用充電器などの高効率化を進め、再生可能エネルギーの普及促進を通じて持続可能な社会の実現に貢献しておられる点、 工場を中心にエネルギー投入量削減や化学物質の適正な管理など、環境負荷低減に向けた取組みを徹底し、生物多様性保全に向けた取組みも開始しておられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



太陽光発電向けパワーコンディショナ



社有の電気自動車及び自社製の普通充電器



エネルギーマネジメントシステム

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。